## 作品詳細

# 料理が混ざらない、変形可能な星型パッケージ

#### アピールポイント

従来のドギーバッグは料理を分けることができず見た目もいかに も残飯というイメージでした。

またネーミングからもネガティブなイメージがありましたので、それらの課題を解決し料理が混ざらず、持っていて

楽しくなるようなパッケージを目指しました。

衛生面では繰り返し利用することは管理の面で問題があると判断 し、紙器製の使い捨てパッケージを選択しました。

ハービル加工を施し、素材は弊社で認定を受けている森林認証素材 を使用することで、環境面にも配慮しました。

構造的にも当然、液体が漏れない工夫を施しています。

ニュードギーバッグ・パッケージデザインのご提案

#### 本体のご説明

ドギーバッグの絶対条件として以下の2点があげられます。

- 1. 直接食品が触れても衛生的に問題がないものである。
- 2. 汁物や油などの液体がもれない構造であること。

まずは上記の条件を以下の構造でクリアしました。

- 1. ハービル加工を施すこと。(原紙は森林認証紙を使用)
- 2. 下部貼り合わせまでは汁物や油などの液体がもれない。



現状のドギーバッグは仕切りがないので、料理を詰めた際に、 とても見栄えが悪く、味が混ざってしまいます。 (いかにも残飯のように見える)

したがって、

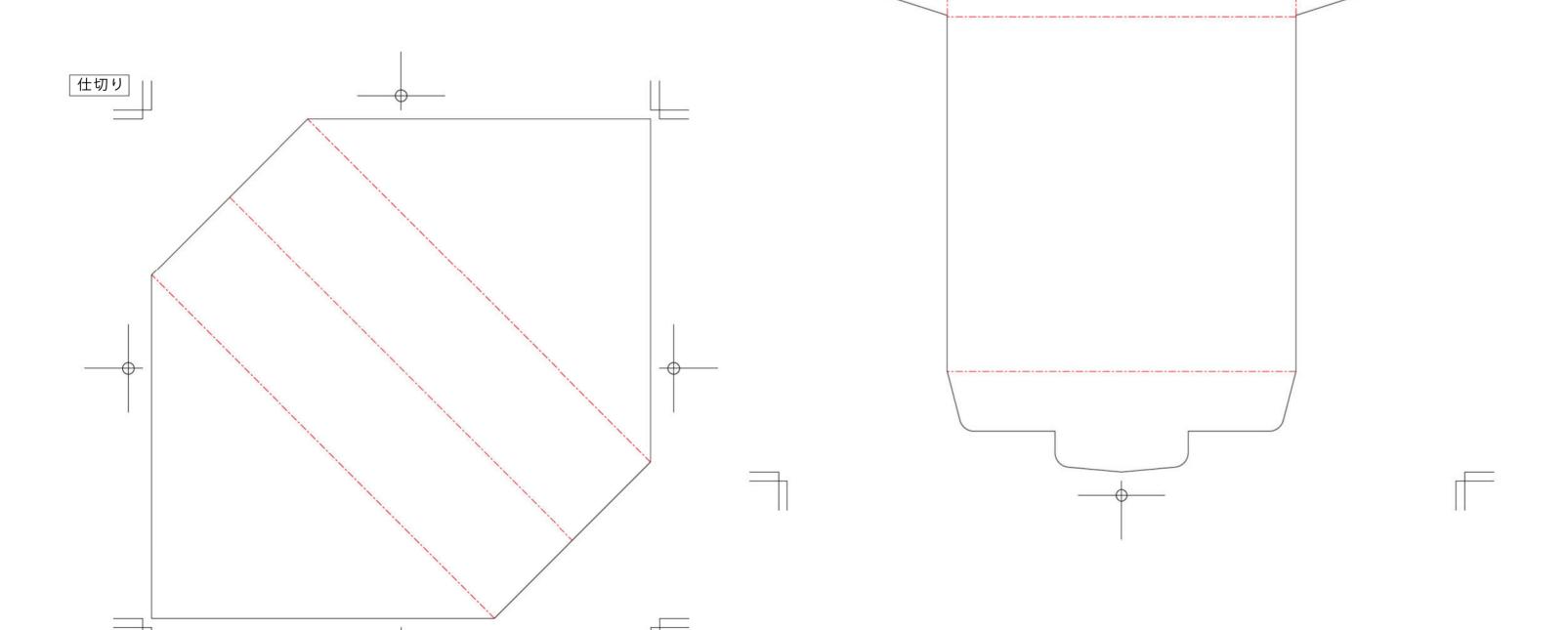
- 1. 本体の大きさを少し小さめにし、さらに仕切りを装着 できる構造にすることで、料理が混ざらない工夫を 施しました。
- 2. また、料理の量によって手提げスリーブで2箱、3箱を まとめることができる構造にしました。
- 3. スリーブは2WAYで通常のスリーブ構造に加え、同じ設計を利用し、本体を45度回転させて装着することで、かわいくインパクトがある星型に変形できるよう、デザイン性を持たせました。

# 本体のご説明

本体の設計図です。

仕切りを装着することで、料理を小分けに でき、味や見た目を損ねません。

従来のドギーバッグが普及できなかった 要因として、衛生的な面だけでなく、上記の 問題が大きかったように思います。







本体に仕切りを装着



外観



### スリーブのご説明

スリーブの設計図です。(2個用、3個用) 従来より本体を若干小さくしていますので それらをまとめる役割として設計しました

また、持ち手を付けることで、レジ袋が不要 になりそのまま、持ち帰ることが可能です。

さらに、装着の仕方を変えるだけで、かわいい星型のパッケージに変更できます。 見た目もかわいく、インパクトがあるので、 持っているだけで、お店の宣伝効果も期待でき従来のネガティブなイメージから脱却できると考えます。

三段装着時(通常)



三段装着時(星型)



二段装着時(通常)



二段装着時(本体を45 度回転して装着することで 星型にできます。)



